

不破高 生活



Q “単位”とは何ですか？

A ○ある科目の授業を1週間に1時間のペースで1年間学ぶことを1単位といいます。週に2時間ある授業を1年間学んで、その科目が合格になれば、2単位“修得”となります。

Q “単位制ならではの”科目は何ですか？

A ○2年生からは将来の進路希望に合わせて、多様な科目から授業を選択します。他の普通科にはない科目としては、…教養漢字、教養数学、教養英語、日本史研究、郷土研究、理科実験、生涯スポーツ、保育音楽、ビジネス基礎、簿記、情報処理、生活と福祉、生活教養、生活の書、フードデザイン、器楽、環境造形

Q 修学旅行はどこに行くのですか？

A ○修学旅行は2年生の時にいきます。現1年生からは、九州へ3泊4日で実施。五島列島で地元の家で2泊し、海のある生活を満喫したあと、長崎市内やハウステンボスを観光します。

Q その他、特徴的な行事はありますか？

A ○文学座（東京）の演出家、俳優による「演劇ワークショップ」があります。（文部科学省の事業、今年度も継続実施を申請中）これは、1年生全員が3回にわたり計6時間受講し、今、最も求められている「コミュニケーション能力」を身につけるものです。その他、文化祭、体育大会、球技大会などがあります。

Q 指定校推薦にはどんな大学がありますか？

A ○愛知学院大学、愛知工業大学、金城学院大学、椋山女学園大学、大同大学、中部大学、名古屋学院大学、名古屋芸術大学、日本福祉大学、名城大学、岐阜経済大学、岐阜聖徳学園大学、中部学院大学などです。
(平成27年度入試実績)

Q なぜ、9時始まりなのですか？

A ○西濃地区だけでなく、岐阜地区など遠方からも通学しやすいようにJRの時刻に合わせて9時始まりとしました。
○余裕をもって登校できることで、朝食をしっかりと食べる時間もできます。また、交通安全の面でも安心です。

Q どのような方法で通学できますか？

A ○在校生は、50%が自転車、30%がJRなどの電車を利用し、20%が徒歩または車による送迎で通学しています。
○JR垂井駅から学校までは徒歩25分。伝統ある南宮大社の脇を通り自然を満喫しながら通学できます。また、垂井駅には無料の駐輪場があるので、駅から学校までの自転車利用も可能です。

Q 教室にクーラーはありますか？

A ○各ホームルーム教室と一部の特別教室に設置してあります。暑い日でも快適な高校生活を送れます。

Q 夏休みはいつからいつまでですか？

A ○7月18日～8月31日です。多くの高校で夏休みが短くなる傾向がありますが、不破高校の夏休みは、小中学校とほぼ同じです。
○弟や妹の面倒をみるなど家族といっしょに過ごす時間や地域活動などに参加する時間を確保することができます。

Q 部活動の状況は？

A ○昨年度では、剣道部がスポーツチャンバラ競技で、県内外での大会に出場し、数々の入賞をしているほか、吹奏楽部が各種のコンクールに出場したり地域の施設で慰問演奏をしたりしています。部員が4人だった野球部は、今春の大会に恵那市にある恵那南高校との合同チームで出場。地区予選で1勝2敗1分という立派な成績を残しました。このことは、東海地方を対象としたテレビニュースでも大きく取りあげられました。